

雁ヶ池通信

web 版

創意・勤勉・友愛



GAN-GA-IKE

TSU-SHIN

No.168

2025.12

Winter



いつも本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、本校は皆様の温かいご支援に支えられ、本年5月に、70年の歴史を刻みました。そして、輝かしい71年目の新たな一歩を踏み出しております。この記念すべき節目を祝い、本校の伝統と未来への決意を新たにするため、今年度の令和8年2月14日（土）に「創立70周年記念式典」を挙行する運びとなりました。この式典は、単に過去70年の歩みを祝うだけでなく、本校の建学の精神と「ものづくり」への情熱を次代に継承し、地域社会の未来に向けた決意を皆様と共有させていただく大切な場であります。

この機に、本校が「地域にはなくてはならない学校」と評される所以や、私たちが誇りに思う生徒たちの現在の姿について、お伝えしたいと思います。

1. 地域に根差し、地域を支え続けた70年の「人財」

本校の70年を超える歴史は、一貫して「ものづくり」を担う「人財」の育成に努めてまいりました。時代と共に技術は変わっても、卒業生が地域の産業と生活基盤を「創り、守り、繋いできた」事実は変わりません。社会インフラを整備する技術者として、あるいは産業の中核を担うリーダーとして。様々な現場で「工業の卒業生に任せておけば安心だ」と頼りにされている姿を拝見するたび、本校が果たしてきた役割の大きさと責任を実感いたします。

本校は知識・技術の伝授のみならず、地域社会を未来へ繋ぐ役割を担ってきたと自負しております。地域に必要とされ、地域に貢献し、インターンシップ等では地域全体で生徒を育てていただく。この70年で築かれた皆様との強い信頼関係こそが、本校の財産です。

2. 誇るべきは、技術の前に「心」であること

日々、生徒たちを見て何よりも誇らしいのは、元気な「挨拶」です。来客時、生徒たちは実に清々しく自ら声をかけてくれます。技術を学ぶ前に、まず人として相手を思いやり、心を開く素直さ。これこそが70年受け継がれてきた本校の「校風」です。卒業生が社会に出た際も、多くの企業様から「宿毛工業の生徒さんは、まず挨拶がしっかりしている」とお褒めの言葉をいただきます。高度な技術も、この「心」の土台があつてこそ真に人の役に立ちます。この「人間力」が、生徒たちの輝きの源であると確信しています。

3. 「勤勉」と「友愛」を実践する生徒たち

生徒たちは、校訓「創意・勤勉・友愛」を日々の学校生活で見事に実践しています。「勤勉」の証は、資格取得への挑戦です。工業の学びは容易ではありませんが、生徒たちは早朝や放課後に補習へ黙々と取り組み、多数の資格に挑戦しています。第二種電気工事士、危険物取扱者、各種技能検定など、仲間と教え合い、壁を乗り越えて勝ち取った「資格」は、将来の「武器」となります。その真摯な努力を、教職員一同で支えております。「友愛」の精神は、部活動やボランティア活動にも表れています。部活動では苦楽を共にし、精神を鍛え、絆を深めています。また、地域の清掃活動や行事の手伝い等、ボランティアにも多くの生徒が積極的に参加し、「工業生、頑張っているね」とのお声をいただくことは、我々の誇りです。地域に支えられるだけでなく、自ら「恩返し」をしようとする姿は、「友愛」の実践そのものです。

4. 創立71目の「今」を生きる生徒たちへ

生徒の皆さん。70年の伝統のバトンは、今、君たちの手の中にあります。2月の式典は、過去を振り返るだけでなく、71年目の「今」を生きる君たちが、新たな歴史の「主役」として未来への決意を新たにする場です。君たちが持つ「技術」と「心」。その両方を、これから社会がいかに必要としているか、自信を持ってください。AIやDXが進展し時代は大きく変化していますが、「人の手」の温もり、知恵、心の通い合いの大切さは変わりません。君たちが学ぶ「ものづくり」の根底にある、安全への配慮、他者への思いやり、探究心こそが、新時代を切り拓く力です。本校での学びに誇りを持ち、可能性を信じてください。我々教職員は、君たちの「やる気」と「挑戦」を全力でサポートします。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、創立70周年記念式典を生徒・教職員と共に温かく見守っていただきたく存じます。生徒たちが自らの成長を実感し、未来へ羽ばたいていく晴れやかな姿を、ぜひご覧ください。生徒たちの無限の可能性を信じ、今後とも本校の教育活動に変わらぬご支援と温かいお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。今回は70周年への感謝と71年目の決意をお伝えいたしました。引き続き、宿毛工業高校をどうぞよろしくお願ひいたします。



文化祭

3年に1度の文化祭が「宿毛万博～芸術は爆発だ～」をテーマに11月28日(金)～29日(土)に開催されました。各科・専攻とも工夫を凝らした催し物を展開しました。多数の保護者や地域の方々にご来場いただき、大いに盛り上がった宿毛工業高校らしさが發揮された文化祭となりました。



高体連幡多支部駅伝大会

11月18日(火) 西南大規模公園周回コースで、本年度の高体連幡多支部駅伝競走大会が開催されました。本校からは男子の部に1チームが参加し、総合2位の成績を収めました。

(男子の部)
総合第2位
宿毛工業高等学校



国道・幡多けんみん清掃ボランティア活動が開催される

総務部

11月16日(日)、本校の国道清掃ボランティア・幡多けんみん病院清掃ボランティア活動が開催されました。当日は天候にも恵まれ、生徒68名の参加に加え、保護者の方々、また、国土交通省中村河川国道事務所や幡多けんみん病院の職員の方々にも参加していただき総勢101名で清掃活動を実施いたしました。

当日は7班に分かれて、国道を徒歩で移動してゴミ回収を行い、最寄り駅の清掃も行いました。また、地域への貢献活動として、幡多けんみん病院の草刈り・防草シートの設置を行いました。

普段、車やバイク・自転車で通学している時には、あまり目立たなかったゴミでしたが、歩いてみると「たばこの吸い殻」などの小さなごみが多く落ちていることに気づかされ、環境問題にも関心を持つてもらった1日になったことと思います。

回収したごみは、翌日宿毛市の環境課の方にお世話になり、回収を行っていただきました。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。





冬季休業期間中(年末年始)の過ごし方

生徒指導部

冬休みは年末年始のあわただしい時期ですが、宿毛工業生としての自覚を大切に、毅然とした態度で高校生らしい生活を送ってください。以下の点に注意して、安全で充実した冬休みにしましょう。

◎登下校について

部活動・補習等の登下校の際は、制服・学年ジャージ・クラブで定めたウェアとする。 (私服での登下校厳禁)

◎ 交通違反・事故の防止

1. 学校に許可なく原付バイク・自動二輪・普通自動車等の免許取得は生徒指導の対象となりますので絶対に取得しないこと。原付バイクの免許取得は本校規定の講習を受けて学年末考查後に許可されるものである。また、3年生の普通免許取得は原則、卒業式後とする。
2. この時期は1年の中で最も交通事故が多くなるので、通学以外の原付バイクの運転は、できるだけ控えるようすること。
3. 交通社会人として責任を持ち交通ルール・マナーを遵守し、安全運転に心がけること。特に、スピードの出し過ぎや安全確認は怠らないように注意すること。また、ヘルメットのあごひもはきちんと締めること。

◎ 規律ある生活について

1. 冬季休業中の教育的意義を理解し、積極的に心身の鍛錬に励み、高校生としての自覚を持ち、規律ある充実した生活を送ること。
2. スマートフォン等の利用に関しては、各家庭で利用時間を設定すること。対人トラブルを起こさないよう配慮すること。許可なくオンライン上に画像等（個人情報）を載せないこと。またオンライン上で知り合った人の接触は絶対に避けること。
3. 友人との交際は、明るく健全なものとなるように、特に男女の交際においては品位とモラルを保ち、行き過ぎた行動がないよう注意すること。
4. アルバイトや旅行、その他社会活動への参加については、学校の指導方針に従い、ホーム主任・担当教員に連絡し、保護者・本人の自己責任で行なうこと。

◎ 非行防止・健全育成に努めること

1. 外出時には、学生らしい服装や態度を保つように心がけること。
2. 初詣等の参加については、家庭の了解を得て、高校生としての自覚を持って行動をとること。
3. 夜間の外出・外泊等から問題行動に発展するケースが多く、深夜の外出・無断外泊は絶対にしないこと。
4. 青少年育成条例にも留意し、非行防止に努めること。
5. 学校で禁止している場所（不健全な娯楽施設等）へ立ち入らないこと。

◎ その他

1. 三学期の始業式【1月8日(木)】後、服装・頭髪検査を実施します。必ず合格できるように準備すること。
2. 雨天及び路面凍結によるスリップ事故には、十分注意すること。
3. 休業中に万一、事故・違反、問題行動等が起きた時は、直ちに学校（ホーム主任・生徒指導部）まで、連絡すること。

連絡先：宿毛工業高校 0880（66）0346



進路状況

進路指導部

令和7年度 3年生進路希望状況 ()内は内定・決定者数

令和7年11月25日

科・専攻	在籍数	就職		小計	大学	短大	専修各種	小計
		県内	県外					
機械	7	0	5(4)	5(4)	1(0)	0	1(1)	2(1)
自動車	13	3(2)	5(3)	8(5)	1(1)	0	4(4)	5(5)
土木	20	8(8)	7(7)	15(15)	2(2)	0	3(3)	5(5)
建築	13	2(2)	3(3)	5(5)	2(2)	0	6(4)	8(6)
電気	6	2(2)	4(4)	6(6)	0	0	0	0
情報技術	24	1(1)	5(5)	6(6)	8(3)	2(1)	8(6)	18(10)
合計	83	16(15)	29(26)	45(41)	14(8)	2(1)	22(18)	38(27)

進路決定率 81.9% 【就職41名91.1 (%) 進学27名71.1 (%)】

■就職

【県内】四国三菱ふそう販売株、(株)ムロオ 高知南国センター、サイバラ建設株、豚座建設株、四電エンジニアリング株、(一財)四国電気保安協会、四国通建株

【四国内】ダイオーロジスティクス株、西日本高速道路エンジニアリング四国株、(宗)金刀比羅宮、(株)レクザム 香川工場生産本部

【四国を除く県外】(株)神戸製鋼所 加古川製鉄所、(株)小松製作所 大阪工場、(株)シマブンコーポレーション、(株)小松製作所 滋賀工場、(一財)休暇村協会 休暇村南淡路、(株)コジマ、トヨタ自動車株(2名)、ポラスグループ ポラスハウジング(協組)、(株)ホテルグランヴィア大阪、内外構造株、住友電気工業株 大阪製作所、関西電力送配電株、(株)きんでん、(株)エフピコ兵庫、(株)アイシン

■公務員 (のべ数) 国家公務員 (技術四国5名、技術近畿1名)、高知県(土木)4名、宿毛市(土木)3名、土佐清水市(土木)3名、大阪市(土木)、自衛隊(陸上)自衛官候補生

■進学

【大学・短大】高知大学(農林海洋科学部)、高知工科大学(システム工学群)(2名)、高知工科大学(情報学群)、高知工科大学(経済・マネジメント学群)、神戸医療未来大学(健康スポーツ学部)、日本工業大学(建築学部)、城西大学(経済学部)、香川短期大学(食物栄養学科)

【専修学校・各種学校等】幡多看護専門学校(4名)、fast figure art studio、トヨタ神戸自動車大学校(2名)、明治東洋医学院専門学校、神戸電子専門学校、穴吹ビューティカレッジ、高知福祉専門学校、大阪医療秘書福祉&IT専門学校、龍馬デザイン・ビューティ専門学校(3名)、河原デザイン・アート専門学校、四国中央医療福祉総合学院、龍馬情報ビジネス&フード専門学校、



令和8年度入試案内

教務部

来春の「高知県公立高等学校入学志願者取扱要項」等が発表されました。本校では昨年度と同様、今年度も『A日程』『B日程』の2回の選抜となっています。

A日程では、各教科50分の学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)と面接を行ないます。また、A日程では、志願者は入学願書と共に志願理由書を提出します。B日程では、各教科30分の学力検査(国語・数学・英語・理科・社会)と面接を行ないます。B日程では、志願理由書の提出はありません。

本校の定員は、機械科、建設科、電気科、情報技術科の各科40名で合計160名の募集です。機械科は機械専攻・自動車専攻、建設科は土木専攻・建築専攻に分かれ、各専攻とも20名の定員です。

また、入試に向けて幡多地区一斉に「中学生の一日体験入学」が10月7日(火)に行われ、本校へは14中学校から93名の参加があり、中学生の皆さんは将来の進路に向けて、熱心に各科のものづくりに取り組んでいました。

◎入学定員

学 科		定 員
機 械 科	機 械 専攻	20名
	自 動 車 専攻	20名
建 設 科	土 木 専攻	20名
	建 築 専攻	20名
電 気 科		40名
情 報 技 術 科		40名
合 計		160名

◎入試日程

○ A日程

出願期間	令和8年1月27日(火)～1月29日(木)
志願先変更	令和8年2月3日(火)～5日(木)
学力検査	令和8年3月3日(火)
面接	令和8年3月4日(水)
合格者発表	令和8年3月12日(木)午前9時

○ B日程

出願期間	令和8年3月13日(金)～16日(月)
志願先変更	令和8年3月17日(火)
学力検査・面接	令和8年3月18日(水)
合格者発表	令和8年3月23日(月)午前9時

2学期の取組

生徒サポート部

11月1日(土)から人権週間という位置付けで、人権ポスターの制作・掲示(1年生)、人権作文の朗読(校内放送)等様々な人権教育を実施、生徒の人権意識を掘り起こし育てる取り組みを行いました。また11月11日(火)に人権LH～ジレンマほぐし～の授業を行い、災害時の人権擁護について学びました。本年度、県の重点目標が「災害と人権」となっており、12月の避難所運営訓練等で学習したことを生かせたらと考えております。11月17日(月)には幡多地区高校生人権問題学習集会が行われ、本校からも代表生徒が参加し、作文を発表しました。

○ 人権作文(優秀作品)

「インターネットによる誹謗中傷」

1年 女子

「気づけなかった段差」 2025年 幡多地区高校生人権問題学習集会で発表

2年 男子

「いじめる側の考え方」

3年 女子

○ 人権ポスター(優秀作品一覧)





各科・専攻より

土木専攻

○「車両系建設機械講習」を8月13日(水)、14日(木)の両日、2年土木専攻の生徒17名が受講しました。3t未満の小型建設機械の講習で座学とバックホウとタイヤショベルの運転講習でした。



○9月25日(木)に(公社)宿毛青年会議所の主催で「つながろう防災事業～未来を守る地域の絆～」に2年土木専攻の生徒が参加しました。当日は令和6年1月に発生した『能登半島地震』で被害にあった石川県輪島市と羽咋市の方とオンラインで繋ぎ、地震後の被害や避難時のお話を聞きました。



○9月30日(火)に「ICT施工技術講習会」が2年土木専攻19名の生徒へ向け、高知県建設業協会幡多支部、豚座建設㈱が講師となり行われました。現在の建設業界の事情やレーザー測量、杭ナビ、ドローンなどの最新の測量技術の活用や、学校では体験できない機械・器具を扱わせていただきました。



○「インターンシップ事業」で10月27日(月)、28日(火)の両日、2年土木専攻の生徒20名が高知県建設業協会幡多支部の協力で建設会社10社に現場体験実習を行い、進路決定へ向けの貴重な体験をさせていただきました。

生徒受入れ企業…植田興業㈱、山本建設㈱、豚座建設㈱、
㈱田辺豊建設、中山興業㈱、所谷建設㈱、
㈱伊与田組、(業)テスク、福寿建設㈱、竹村産業㈱



○11月2日(日)に四万十市入田の四万十川キャンプ場で行われた「たのしまんとリバーフェスティバル」へ土木測量部4名と2年土木専攻2名が参加し、測量の面白さと土木専攻をPRしました。当日は中村商工会議所青年部の依頼で、中学生以下に測量器具を使って測定をしたり、建設機械のラジコン操作をしました。

建築専攻

○ 2年生がインターンシップに参加

8月に、幡多郡内の建設会社5社にご協力を頂き、2年建築専攻18名がインターンシップを行いました。普段教科書の中でしか見ることのない建設工事に関わり、実際の建築物のスケールに圧倒されながら、緊張の面持ちで作業に取り組みました。

○ 1・2年生が梼原町見学

10月23日(木)に1・2年生28名が梼原町の隈研吾作品建築物及び街並み見学を行いました。雲の上の図書館や梼原町役場など、世界的に有名な建築家の作品を見つつそれを活かした街づくりについて等、観光協会や図書館の方にインタビューを行わせて頂きました。



電気科

○資格取得

第二種電気工事士

2年 9名 合格

第二種電気工事士 筆記試験

2年 2名 合格

第一種電気工事士

3年 1名 合格 (3年全員合格)

第一種電気工事士 筆記試験

2年 9名 合格 (実技試験の合格発表待ち)

危険物取扱者乙種第4類

1年 1名 合格



各種表彰

部活動大会

○ 空手道部

- ・高知県高等学校空手道秋季大会
 女子個人形 1位 濱田（1年情報技術）
 女子個人形 2位 蒲原（2年情報技術）
- ・高知県高等学校空手道冬季大会
 女子個人形 1位 濱田（1年情報技術）
 女子個人形 2位 蒲原（2年情報技術）

○ 柔道部

- ・高知県高等学校柔道新人大会
 男子個人81kg級 3位 森岡（2年自動車）
 男子個人66kg級 3位 福井（2年自動車）

○ 卓球部

- ・高知県高等学校夏季卓球大会
 女子コンソレーションの部 1位 福山（2年情報技術）
 男子ダブルスの部 3位 尾崎（1年自動車）、渡辺（1年建築）
 男子学校対抗の部 3位 尾崎（1年自動車）、橋本（1年土木）、渡辺（1年建築）
 松田（1年情報技術）、松本（1年情報技術）
- ・高知県高等学校夏季卓球大会
 男子個人 1位 渡辺（1年建築）



○ 写真部

- ・高知県総合文化祭 写真部門奨励賞 谷（1年建築）



○ 美術部

- ・防犯標語のテーマイラスト作成 感謝状



○ 機械工作部

- ・ものメッセKOCHIコマ大戦
 第2位 機械工作部チーム平田川
 黒萩（1年機械）、宮川（1年機械）
- 努力賞 機械工作部チーム雁ヶ池
 舛田（1年機械）、島田（1年機械）



○ その他

- ・国民スポーツ大会レスリングの部 出場 西山（1年自動車）
- ・高知県高等学校レスリング秋季大会
 男子個人対抗戦65kg級 2位 西山（1年自動車）